

# 表記力をつける一つの方法

—— ます環境に目をむけさせる ——

これは児童の学習研究指導の実践記録である。表記上の力は、単に知識として理解されただけでは十分でない。それがいつでもどこでも活用できる能力と態度をもちあわせなければ表記力とはなりえない。それにはたえず関心をよせて、日頃からの練習と経験の上におくことが、より確実なものにする近道ではないかと思う。

そういう関心と経験をもたせる資料の一つに地域のキャンパンに目をむけさせて学習研究をさせてみるのも効果的ではなからうか。つまり、環境から関心をもたせ、つねに注意をよびおこさせる状態におけば自然と徐々に力がついていくのではなからうか。

ここでは、東京都渋谷区恵比寿付近のキャンパンから表記上の問題を点をさぐる学習活動を通して表記上の学習研究をすすめた一例をあげてみよう。

児童は、本校五年生。本校では毎年秋に校内児童学習研究発表会をもつが、これは、さらに区主催の公立小中学校児童生徒学習研究発表会が三学期に行なわれるので、それにそなえて学校代表として

砂 古 勇 荘

の発表者を選ぶこともかねて開かれる。この記録は区の小学校の部で発表したものであるが、さらに「説苑新聞」で要旨を、「ラジオ関東」では座談会形式でそれぞれ紹介された。

この学習研究の動機とねらいはそれだけでなく表記上の学習系統の上にも立っているが、このことは児童の発表要項にもあるので、ここでは多くはふれない。

担任は四年生からであるが、当時、文字力のひくいことにはおどろいた。それだから、作文はもちろん、書くことへの意欲もとほしく、句読点、行かえ、ことになづかい等についてはかなりひどいものがみられた。従っていきおい表記上の諸問題に指導の重点がおかれることにもなった。こうして書くことへの関心を深めつつあったとき、この学習研究をとりあげて、全員で調査学習の活動にはいつていったのである。

調査活動は、二学期始業まもなく教室に四つ切りの更紙を用意し、町のカンパンで目にとめるようなものを見つけしだい、できるだけ

忠実に模写し、あらかじめ備えつけておいた箱に入れておくことを話したことから始まった。集まった一部の資料を学級新聞にのせ、他の学級の協力も求めて、より広く資料を集め、関心を高めるようにした。

問題点を類別しているうちに校内研究発表の機会を得たわけであるが、その頃にはすでに表記上の問題点についてかなりの関心と意欲をもっていた。「あの商店のカンバンはウソだ。」と真剣なあまり一気にきめつけるような高まりまでみせるようになったが、表記上の学習研究という立場からも、児童とはいえ札を失しないよう配慮しながら指導に当たった。

△児童の発表要項▽

## 表記の研究

——町のカンバンを見て——

四年生の時「漢字のあやまり」で、まちがいやすい漢字・うそ字むかしの字などについて勉強しました。五年生になって、こんどはかなづかいなどについて勉強しています。それまでに「見学の記録」などでよく書きのことも、符号のつけ方などいろいろ勉強してきました。

そこで、わたしたち五年生は国語の書き表わし方をもっと正しく身につけるために、表記の研究をすることにしました。

この研究では、まずいちばん目につきやすいカンバンを観察していくわけです。まわりのものについても注意する心をもっておれば知

らず知らずのうちに力がつくと考えて、学区内のカンバンをしらべてみることにしたのです。

## 二

「カンバン」といってもわたしたちの学区内（えびす駅付近）にはものすごい数になりますが、五年生二百人あまりによびかけて全員で手わけをして、問題点のありそうなものを見つけたい書き写してやることにしました。そして、学級から五、六人の係が集まって、これまでに書き写してきた資料をもとに問題点を話し合ってみました。いろいろ意見がでしたが、次のようにまとめられると思います。

### 1 漢字の問題

うそ字、むかしの字がずいぶん使われていること

### 2 かながきの問題

ひらかな かたかなの使い方もすっきりしていないで、その上むかしのかな文字もまじっておかしい使い方をしていること

### 3 書き方の問題

たて書き、よこ書きといろいろな書き方もあるが、右から書いたり左から書いたりきまらなかった使い方をしていないこと

### 4 符号の問題

カンバンによっていろいろでなかにはあて字のようなものも多いこと

### 5 書き表わし方の問題

書き表わし方がまずくて意味がはっきりしなかったり、まちがえてとられそうなものがあること

そこで、この五つにまとめて研究を進めてみることにしました。

### 三

しかし、カンバンを資料にしているわけですから、わたしたちが勉強したことのおりにあてはめて考えるのもおかしいという意見も出ました。それは「カンバンのはたらき」もよく考えてみなければならぬからです。そこで、カンバンについても次のような話し合いをしました。

1 カンバンはよく目立つように書いている。だから、表記の方法よりいくらかちがった書き方もあるだろう。

2 商店の種類によって特ちょうがある。たとえば、そば屋・すし屋はどこともだいたい同じで、一目でわかる。また、「お花」や「おどり」の先生などのカンバンはたいていつづけ字で書いたりして特ちょうがある。

3 商店には伝統やしきたりがある。ある商店では何代か前からのカンバンだそうで、これではむかしの字はあたりまえ、右からのよこ書きもあるはずだと思った。

4 カンバンは図案である。商店のマークやかざりが多いから表記の方法だけではないともいえないようすもあるようだ。

ただ、商店のカンバンだから調べる時、失礼のないように、注意することもみんなで約束しました。

### 四

このように「カンバンのはたらき」も考えにいられて、わたしたちは正しい書き表わし方を研究していきました。その結果、不注意なのか、よく知らないのかわかりませんが、正しくない表記もずいぶんあるようです。これまでのことをまとめるとだいたいつぎのよう

す。

1 「——会社」「——医院」の「会」「医」という字はほとんどむかしの字。おかしいのは写真屋さんで「写真館」というトンチンカンなカンバンもあった。また、二面、三面のカンバンもあって一面には新字体でもう一つの同じことを書いた面の字はむかしの字という不注意なものもあった。

2 「かづさや」「ミツゲルマ」などむかしのかなづかいや「ゑびす」「エビス」「ウキスキー」など、今では使われないかなもたくさん発見した。さらに、「向フ横エ入ル」というおかしなものもある。「もふか」などむかしの字も平気で使っている。



質
かづさや
ゑびす市場
おいしい もふか

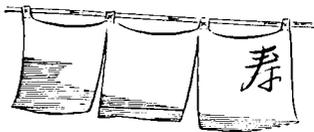
3 すし屋さんはほとんど右からのよこ書き。めずらしいと思つた。

4 「なえあり」などのあて字もだいぶんあった。また注意をひこうとするのか、「ノ」「？」の符号記号をやたらに使つたもの。これは下品に思った。

5 表記のまちがいでなく、書き表わし方のまずさから、よくわからなかつたり意味をまちがえてとられるカンバンもあるようだ。

このようにカンパンを観察しての感想は次のようにいろいろ出ました。

- 1 カンパンの表記は図案になつたりして特別で、すぐまちがいとはいえないようだ。
- 2 社会は「しきたり」を重んじていて、それがカンパンによく表われているようだ。
- 3 おとなの人達でも表記については、あんがいまちがえていているようだ。



- 4 カンパンの面が二つ以上あるときなど新しい字、ふるい字をでたらめに使って、同じことを書いても面によってそろっていない。もっと注意して書いてもらいたい。
- 5 カンパンはすぐに書きかえられないので、まちがいがいづまでもなおっていないようだ。
- 6 伝統のあるカンパンはしかたがないが新しく作る時にはもっと注意して正しく書いてもらいたい。区役所の自動車でも、「渋谷區土木課」とむかしの字を書いて走りまわっている。表記の問題については、やはり身近なまわりのものについていつも注意していることが、いちばん力をつけることになる。

△読売新聞（城南版）から▽

## オトナはウソ字が平気

右横書きや旧カナも

渋谷 長谷戸小五年のカンパン研究

「町のカンパンにはうそ字やあて字が多過ぎる。伝統のあるカンパンなら仕方がないが、区役所の自動車でもむかしの字を書いて走りまわっている」と大人もチクリとする子供たちの研究発表が十九日午前八時半から渋谷区公会堂で行なわれた。渋谷区小・中学校児童生徒の理科、国語、社会科などの研究発表会。小学校十三、中学校七つの発表だったが、社会性の芽ばえがうかがわれ、大人もうかうかしては……という発表も多かった。

代表的な一つが長谷戸小五年全員が取組んだ「町のカンパンの表記の研究」（指導 砂古勇荘教諭）。この課題が取り上げられたのは四年のとき「漢字のあやまり」でまちがいやすい漢字、うそ字、むかしの字などについて勉強したが、国語の書き表わし方をもっと正しく身につけるには、ふだん目につくカンパンがよい材料というわけ。

調査は五年生二百余人が問題のありそうなものを見付け次第書き写し、それを学級の係員が話し合つて問題点をさがし出した。目につくためという「カンパンの働き」も十分考慮に入れられた。その結果次の五つの正しくない表記が見えられた。

①「〇〇会社」「××医院」の「会」「医」の字はほとんどむかしの字。おかしいのは写真屋の写の字がウカムリというトンチンカ

ンなカンバンもあった。また二面三面のカンバンもあって一面には新字体で、他には同じことをむかしの字という不注意なものもあった。

②「かづさや」「ミツグルマ」などむかしのかなづかいや「ゑびす」「エビス」「ウキスキー」など使われないかなもたくさん発見した。さらに「向フ横エ入ル」というおかしなものもある。「もなか」のなの字を変体がなで平気で使っている。

③すし屋さんはほとんど右からのよこ書き、めずらしいと思った。

④「なえあります」のますを□の中にノを書くなどあて字が多い。また注意をひこうとするのか「ノ」「？」の符号をやたらに使ったもの。これは下品に思った。

⑤表記のまちがいでなく、表現のまずさからわからなかったり意味をまちがえるものもある。

この観察の感想では「社会はしきたりを重んじていることがカンバンに現われている。大人は表記について案外まちがえているし、平気だ。」と文盲の父親をたしなめる子供のきびしい意見をはいている。

△文芸春秋(目耳口)から▽

○東京渋谷の商店街の看板をコクメイに調べた小学生たちが「おとな再教育」の結論を出した。「多」だの「キ」だの教科書にない文字を使っているし、おスシ屋はそろいもそろって右から左へ横書きだし「—あり□」のあの「□」マークはなんだというわけ。区教委では子どものために商店街への申入れを考えている。

△ラジオ関東・座談会▽ (抄)

司会 この前、町のカンバンを見てからの「表記の研究」を發表しましたが、きょうは研究してきたようすや感想や反省などを話し合ってもらいたいと思います。

— こんどの研究発表では問題を五つにまとめてみたのですが、やはりいちばん目につくのは漢字の問題でしたね。

— ほんとうに漢字のうそ字、むかしの字がずいぶん使われていることが目につきました。

— 四年生のときね。「漢字のあやまり」というところで、まちがえやすい漢字をいろいろ研究したわね。それからみんな関心をもっているようね。

— 町のカンバンにはうそ字も少くないね。  
— おとうさんに聞いてみても、あれはむかしの字だよといわれるときは、まあいいと思うんだけど、あれはうそ字らしいねと教えられたときには、なんだか変に感じるわ。

司会 奥さんに発表された資料はどうですか。

— たくさんありましたね、たとえば「〇〇会社」の会の字、「会う」という字ね。むかしの字よ。

— ことに会社の表札はみんなそうね。

— お医者さんの「医院」の医の字、医学の医という字、これも多いよ。むずかしいむかしの字をそのまま書いているんだ。それにね。ほら、あの坂下にあるお医者さんのカンバンが大きな箱みたになっっていて三つの面に書いてあるの。同じことを書いてあるのに、正面の方は古い字の「医院」でしょ

う。それに横の面はね。新しい字体で「医院」と書いてあるの。

— そうそうふぞろいだね。

— 不統一だよ。

— カンバンって、不注意に書いたのも多いのね。

— あれを知っている？目黒区とのさかいめにある電柱のカンバン。「青写真」のカンバンよ。

— 知ってる。写真の「写」の字。「写す」という字ね。新字体のつもりらしいけれどウカムリになっている。(写) あれはうそ字だね。

— そういえば「写真館」の、カンという字もほんとうじゃないのが多いね。(館) この資料を見てごらんよ。

— わかればいいというだけでなくもって神経を使って正しく書いてもらいたい。信用にかかわるよ。

— 区役所の自動車だつて「区」の字をむかしの字で書いたまま走りまわっているものね。

— 発表したとき、区役所の先生方もにが笑いしておられたね。

— あれはおもしろかった。

— 司会 その次の問題点はどうですか。

— かながきの問題……。かなづかい、かたかな、ひらかなの使い方、それに古いかなの文字——「変体がな」というんですか、変な使い方をしていることが目につきました。

— 司会 その中でかなづかいはどうですか。

— 「えびす駅の近くですから「えびす」のえの字、今では使わなにかぎのえを使ったものが多いね。

— 「えびす様」のえ。むかしは使いわけたんですつて。

— ウイスキーだつてそうね。

— かづさやさん、ミヅゲルマさんも古いかなづかいのようですね。

— 司会 先生この点はどうなんですか。

— 先生 「えびす」のカギのエとか「ウイスキー」の漢字のようなイは、今では使わないう字なんです。むかしは、エと発音するカナの文字が二つあった。二つの発音もあったのですが、今では同じに発音しているから文字も一つにしたわけ。といって使ったから、決してウソというわけではありませんよ。でも、新しいかなづかいは一つにししようと約束してあるのですね。

— この辺は「えびす」の近くですから、カギのエは、みなさんにはなれていますが、このエを知らないお友だちもあるでしょうね。きつと。

— むかしは「えほん」「えにっき」などこう書いていましたよ。人の名まえなどむかしのままのが多いですね。でもやはり、新しいかなづかいにした方が、先生はいいと思いますからね。

— そのほか「向フ横エ入ル」というときのエの字。これはへの方が正しいね。

— 司会 変体がなはどうですか。

— 「もふか」「お志るふ」どこのお店でもたいていそうですよ。

— 女の子はよく食べるからな、よく知っている。

—まあ、失礼ね。

—そういえば、この前のひな祭りの日、給食であられが出たけれど、その袋の「ひな」のなの字もそうだった。

司会 なるほど、三番目の書き方の問題は。

—たて書き、よこ書き、いろいろだからね。

—その上、右から書いたり、左から書いたり。

—おすし屋さん、おそば屋さん、おそば屋さんは右からよこに書いているのが多い。

—ほんと、変に感じたわ。

司会 四番目の符号の問題は……。

—カンバンにはこれがまた多い。

—まるで字のかわりをしていろいろみたい。

—「なえあり」これはマスの絵だね。

—キャラメル一ケ二十円

—これは、漢字の一部分をとったんじゃないかしら。

—へーエ、よく知っているね。

—でもね、「ケ」という字の、もとになる漢字もあるんだって

—先生がおっしゃってたわ。

—そのほかで記号や符号をやたらに使ったのはあまり上品ではないね。めだつと思ってるのでしょうが感じはよくない。

司会 最後の二の問題は……。

—書き表わし方の問題。

—表現の問題ね。

—表現がまずくて、意味がはっきりしなかったり、まちがえてとられたりしているようなものですね。

司会 カンバンを資料としたからカンバンのことも考えてみま

たがこの点について。

—（略、発表要項参照）

司会 カンバンしらがはじまってどうでしたか。そのときのよ

うすを……。

—おもしろかったね。

—そのつもりで観察してみると、問題点がずいぶんあるよ。

—ある、ある。

—五年生全員によびかけたがみんなはりきってしまいましたね。

—興味があったよ。

—でも、すこしはずかしかったね。問題点のありそうな、カン

バンを見つけた、書き写しただろう。おとなりのおばさ

んが「孝至ちゃん何してんの。」だって。はじめのうちはす

ぐにげ出しちゃった。

—通行人にのぞきこまれちゃったり、困っちゃった。

—わたしもはずかしかったから、夕方うすぐらくなってから出

かけた。

—だったらよく見えないじゃないの。

先生 この研究で、みなさんがいろいろたずねにきたわけですが、一番多かったのは、やはり「はずかしくてどうしたらよいでしょう。」ということでした。その次がまとめ方の相談だったかな。

司会 その時、先生は何といってくれました？

—すました顔してね、「研究はそういうものです。」「人がどう思おうが最後までやり通してこそはじめてまとまるので

す。」ですって。とりあつてくれないの。

——しかたがないからやっているうちになれっこになっちゃった。

——そのうちに家の人も協力してくれて、あそこのカンバンがおもしろそうよと教えてくれるようになった。

——うちでは、おかあさんが、書き写してきてくれたこともあつたわ。

——そのつぎに困ったのがつづげ文字や変体がな、わからないんだもの。写しにくくて。

司会　ところで感想はどうですか。

——カンバンは図案になっていて特別だね。

——だから、すぐまぢがいというわけにはいかない。

——それにしても社会はしきたりを重んじすぎているみたい。

——むかしからのものはなかなかおそうとはしないのね。

——伝統っていうのかしら、それがじまんなのね、おとなの人って。

——おとなの人っておもしろいのね。

——また、おとなの人たちでも、あんがいまぢがいも多いのね。

——さっきだれかがいったように同じことを書いてもカンバンの面によって字体がまぢまぢなのだからおかしい。

——もっと神経を使って注意して、正しく書いてもらいたいものですね。

——わかりさえすればよいだけでなくカンバンが正しくなければ、お店の信用問題ともなるでしょうにね。

先生　カンバンの研究をみんながはじめてからね。学区内のおか

あさんで、わざわざお話をきてくださった方もありましたよ。

みなさんに注意されてはすかしくなっちゃったって。先生も

大したものだと感心しちゃった。そのおかあさんもえらいと

思いましたが。やはりみなさんの研究がほんとうのものだったのだな。そして、いつも注意していること、また実際の資料にあたって研究してみることに、考えてみることに、これがほんとうの勉強といえるのではないかな。

みなさんの研究が、新聞や雑誌にも紹介されているそうですよ。先生もよい研究だと思いました。

司会

やはり、身近なまわりのものにもいつも注意していることが

いちばん力をつけることになるようですね。そして、すこしでも、わたしたちは正しく書き表わせるように勉強をつづけていきたいと思えます。

ではこの辺でおしまいといたします。

(前東京都長谷戸小学校教諭)

(現本学東雲分校付属小学校教諭)